

## 市町村職員等鳥獣被害対策担当者研修会【第2回：行政施策立案・設計編】

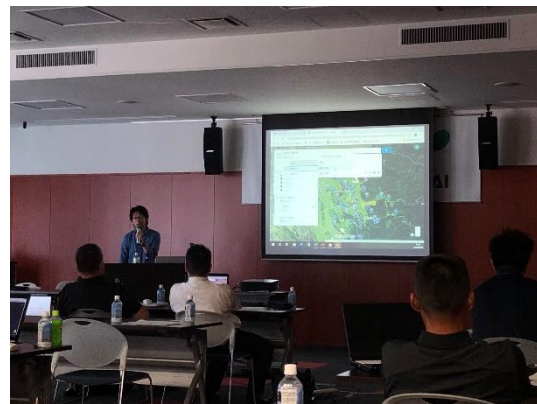
- 1 日 時 令和元年8月9日（金）午前10時から午後4時まで
- 2 会 場 茨城県農業共済組合連合会 大会議室
- 3 参加者 15名（市町村職員、関係機関（JA等）職員、県職員など）
- 4 内 容

午前は市町村施策設計の考え方をテーマに、鳥獣被害対策施策の立案、設計の考え方や、それに必要な情報の種類と収集の仕方について、先進事例などをもとに学びました。

午後はExcelとGISを活用したデータ処理実習として、実際にPCを用いてデータの処理や整理、情報公開の仕方などについて実習を行いました。



座学研修（午前）の様子



PCを用いた実習（午後）の様子

### 受講生の声（抜粋）

- ・とても有意義な研修をありがとうございました。特別なスキルではなく、ExcelやGoogleマップなど知っているツールを対策に活用できることが分かりました。
- ・高価なソフトを導入せずとも、Googleマイマップの機能を活用し、イノシシの出没場所を表示する機能があるとは知りませんでした。
- ・専門的な知識が得られてよかったです。

### 講師からのコメント

鳥獣被害対策の施策立案・設計において、基となるのは地域住民から寄せられる被害情報や捕獲情報です。それら集められた情報を適切に組み合わせて検討することで、その地域に有効な被害対策を立案することができます。